

仕様書

本仕様書は、山武郡市広域行政組合（以下「組合」という。）が委託するし尿処理施設における脱臭用活性炭入替点検業務委託の仕様を定めるものであり、受注者は、本仕様書及び別添図面にに基づき、誠実に委託業務を遂行するものとする。

1 業務の名称

脱臭用活性炭入替点検業務委託

2 業務の場所

千葉県東金市家徳 3 3 5 番地 1
環境アクアプラント

3 履行期間

契約締結日から令和 8 年 3 月 1 5 日まで

4 期別の区分け

- (1) 前期 契約締結日から令和 7 年 9 月 3 0 日まで
- (2) 後期 令和 7 年 1 0 月 1 日から令和 8 年 3 月 1 5 日まで

5 業務内容

- (1) 前期 脱臭用活性炭の入替及び脱臭塔内の点検

ア 活性炭の入替

- (ア) 令和 7 年 9 月 3 0 日までに活性炭の搬入及び入替作業を行う。
- (イ) 使用済み活性炭を回収し、活性炭製造メーカーが指定する再生工場へ搬入する。

イ 脱臭塔内の点検

脱臭塔内の点検を行う。

- (2) 後期 活性炭の補充及び劣化状況検査

活性炭の入替点検から 4 か月程度経過後、目減りした活性炭を補充し、

使用中活性炭の劣化状況検査を行う。

6 報告書の提出期限

- (1) 前期 令和7年9月30日
- (2) 後期 令和8年3月15日

7 品質・規格等

- (1) 銘柄 粒状白鷺G₂c4／8又はアタコールG-446H
- (2) 入替数量 8,200kg
(内訳) 新炭3,280kg 再生炭4,920kg
- (3) 搬入形態 20kg／紙袋又は200kg／フレキシブルコンテナバッグ
(以下「フレコン」という。)

8 一般事項

- (1) 委託業務を遂行するに当たっては、関係法令を遵守するとともに、安全対策に十分注意することとし、特に高所作業等危険が予知できるものについては、安全対策上必要な機材等を配置して事故の防止に努めること。
- (2) 委託業務を遂行するために必要とされる車両、機材、資材等については、特記がない限り原則として受注者がこれを用意するものとし、それにかかる費用は、全て受注者の負担とする。

9 提出書類

- (1) 脱臭用活性炭の入替、脱臭塔内の点検を完了したとき。
 - ア 新炭の計量証明書及び活性炭性能表
 - イ 委託業務報告書
 - ウ 活性炭預り書又は活性炭を保管していることが証明できる書類
 - エ 業務完了届兼検査願書（一部完了）
- (2) 活性炭の補充及び劣化状況検査を完了したとき。
 - ア 活性炭補充作業及び劣化状況検査報告書
 - イ 業務完了届兼検査願書

10 手順

(1) 引抜き作業

- ア 活性炭吸着塔上部から吸引車により、活性炭を引き抜く。
- イ 引き抜いた活性炭は、順次フレコンに詰め込む。
- ウ 脱臭塔底部に残った活性炭は、作業員が塔内に入って清掃作業を行う。
- エ 引き抜いた活性炭が充填されたフレコンを車両に積み込み、受注者側で回収し、組合が指定する再生工場へ搬入する。

(2) 点検作業

- ア 脱臭塔内及びドレン配管の清掃、点検を行う。
- イ 脱臭塔内ネット及びパッキン等の点検を行い、破損又は著しい汚れがある場合は、ネットの清掃、補修及びパッキン等の交換を行う。

(3) 補充作業

- ア フレコン又は袋詰めの新炭及び再生炭を場内搬入口より搬入する。
- イ フレコン詰め活性炭については、ホイスト式天井クレーンを利用し、袋詰め活性炭については、作業員が脱臭塔まで運搬する。（ホイスト式天井クレーンは、組合から貸し出す。）
- ウ 脱臭塔に活性炭を補充する。
- エ 補充量を確認し、蓋を閉め、エア漏れ等を確認し、作業する。

11 特記事項

- (1) 組合から指示された日時に搬入をすること。
- (2) 搬入時間は、原則として午前 9 時から午後 4 時までとし、必ず組合の職員が立会いのもと搬入すること。
- (3) 使用済み活性炭の搬出及び活性炭（新炭、再生炭）搬入の際は、処理棟床面の保護対策を講じるとともに活性炭の飛散防止に努めること。